

山内紀代美（多里）さんに「茶道」のお話を伺いました

◆「多彩な趣味をお持ちですが、何をいつ頃から始められたか。」

華道（未生流）を昭和58年から習い始めました。茶道（裏千家流）は、平成2、3年頃から米子の教室で始め、日舞（峰松流）は平成6年から、三味線は、平成7年から始めました。

◆「茶道について伺います。始められたきっかけは何かありましたか。」

日本古来の文化が好きで何か習ってみたいと思っていました。一番のきっかけは、お抹茶をいただく機会がありながら正式な作法を知らず、恥ずかしさを感じていました。いただき方だけでも習得したいと思い友人の紹介で習い始めました。

◆「茶道の楽しいところを教えてください。」

茶の湯は一期一会のおもてなしで、お迎えする相手のことを思う心遣いが大切です。気持ちのいい時間を過ごしてお帰りになるまで、すべてにおもてなしの心を表すようにします。お茶の世界に精神を集中することで、何とも言えない心のおだやかさを感じます。花（野の花）や掛軸を準備する時間も楽しいですし、お茶に関する本を見ることも好きです。

福祉施設訪問に行き入所者の皆さんにお茶を点てますが、喜んでいただこうれいす。その時の笑顔がなんとも言えません。

◆「長く続けられ、大変に思われたことはありませんでしたか。」

それはありません。好きなことができたいと感じています。家族の理解と協力があり今も続けられていますので家族にとても感謝しております。

◆「これからの目標を教えてください。」

茶道は敷居が高そう・・・作法が難しそう・・・と思われているかもしれませんが、私はとにかく皆さんと一緒にお茶を楽しみたいと思う気持ちが強いので声をかけてください。そして福祉施設訪問活動を通してみなさんの笑顔を見続けたいと思っています。

習い事を複数続けてこれられ「本当に「継続は力」と感じます。いろいろな条件が合わないといけないと改めて思います。」とも語って下さいました。

ご自身の努力と思いの深さとして家族への感謝も強く感じることができました。こうして得られたものは、一生の心の宝でしょう。今後は、みなさんと一緒にお茶、踊りを気軽に楽しみたいと思っておられますので是非、ご一緒に和の文化を楽しみましょう。

（ふる里まつりの芸能発表では、踊りを披露いただきみなさんに楽しんでいただいています。）

興味をお持ちの方は日南町教育委員会 社会教育室（電話 8211118）へお問い合わせ下さい。



外国語指導助手 クラークの

Happy Column

3月下旬、海外研修のため、小・中学校から児童・生徒が9名シアトルに行きます。この研修では、ケロッグ中学校の学生と国際交流をしたり、ホストファミリーの家に泊まったり、シアトルの生活を体験したりすることができます。この研修で上手にコミュニケーションが取れるように、その9名は私が放課後に毎週2回行っている英会話教室に出席しています。

英会話教室では、話す活動をたくさんしています。例えば、台本なしで会話をしたり、買い物やレストランの注文などのロールプレイをしたりしています。この活動を通して、英単語でどのように言いたいことを伝えられるか、その方法を学んで、練習しています。話す練習を続けることで、英語でのコミュニケーション能力に自信をつけて、シアトルで出会う人達と有意義で、生きた英語での会話ができればいいなと思っています。

At the end of March, nine elementary school and junior high school students from Nichinan will go to Seattle on a school trip. They will get to interact with students at Kellogg Middle School in Shoreline, stay with host families, and experience what life is like in Seattle. To prepare for communicating on the trip, the nine students have been attending English conversation classes that I've been facilitating twice a week after school.

In these classes, we've been doing speaking activities such as having unscripted conversations in English and role-playing real-life situations, such as shopping at stores and ordering food and drink at restaurants. Through these activities, the students learn and practice effective strategies for communicating what they want to say with their English vocabulary. Through continued speaking practice, I hope that my students will develop confidence in their ability to communicate and come to feel empowered to have meaningful and authentic conversations with the people they meet in Seattle.



英語のポイント：Conversation

Conversationとは会話という意味で、複数形はconversationsです。由来は中期英語・古いフランス語・ラテン語と関わっていて、conversationの現在の意味は16世紀の後半から使われ始めたそうです。

Examples（例）：Let's have a conversation about what we should do while we're in Seattle this March.

3月にシアトルにいる間に何をすべきかについて話をしましょう。

I pretty much always learn something new from my conversations with my co-workers.

同僚との会話で、よく新しいことを学びます。

